

4 10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数終わった!!
したよシールを
はろう

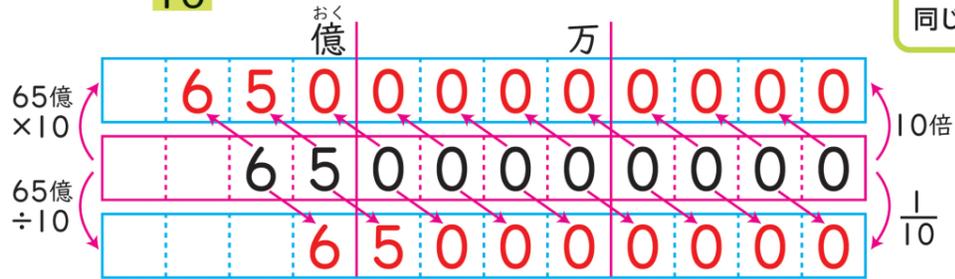
※東京書籍の教科書に対応したページを例として表示しています。このマークは、学校の自主勉強に使えるしるしです。

教科書のまとめ 大事なことが書いてあるよ。おぼえておこう!

自主勉

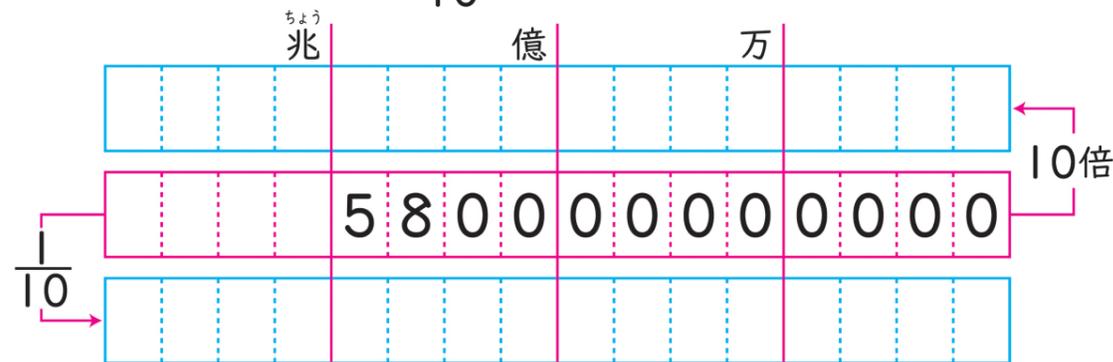
〈10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数〉

- 整数を10倍すると、位は1けたずつ上がります。
- 整数を $\frac{1}{10}$ にすると、位は1けたずつ下がります。

 $\frac{1}{10}$ にすることと
10でわることは、
同じことだよ。

1 5800億について、答えましょう。

- ① 上の数を10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数を、下の位取り表に書きましょう。



- ② □にあてはまることばを書きましょう。

㊦ 5800億を10倍すると、千億の位の数字5は、□の位に変わります。

① 5800億を $\frac{1}{10}$ にすると、千億の位の数字5は、□の位に変わります。

2 次の数を書きましょう。自主勉

- ① 60億を10倍した数 ()
- ② 2兆を10倍した数 ()
- ③ 7000億を10倍した数 ()
- ④ 300億を $\frac{1}{10}$ にした数 ()
- ⑤ 4兆を $\frac{1}{10}$ にした数 ()
- ⑥ 9億を $\frac{1}{10}$ にした数 ()

3 次の数について、答えましょう。

5033787205991

ア イ ウ エ

- ① ㊦の3は、㊩の3の何倍の大きさを表していますか。 ()

- ② ㊥の9は、㊦の9の何分の1の大きさを表していますか。 ()

- 4 1から9までの9この数字を、どれも1回ずつ使ってできる9けたの整数で、2番めに大きい数と2番めに小さい数を書きましょう。

2番めに大きい数 ()

2番めに小さい数 ()

※デジ・サポの体験版をご覧ください。

教科書 14~15 ページ

4 10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数

ポピーをした日 月 日

★テストによく出る! 🏆これができればスゴイ! 📌考える力をつける

自主船

教科書のまとめ 大事なことが書いてあるよ。おぼえておこう!

自主船

〈10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数〉

●整数を10倍すると、位は1けたずつ上がります。
整数を $\frac{1}{10}$ にすると、位は1けたずつ下がります。

$\frac{1}{10}$ にすることと10でわることは、同じことだよ。

65億 $\times 10$ → 650億
65億 $\div 10$ → 6.5億

1 5800億について、答えましょう。

① 上の数を10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数を、下の位取り表に書きましょう。

	兆	億	万																
		5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② □にあてはまることばを書きましょう。

㊦ 5800億を10倍すると、千億の位の数字5は、**一兆**の位に変わります。

㊧ 5800億を $\frac{1}{10}$ にすると、千億の位の数字5は、**百億**の位に変わります。

2 次の数を書きましょう。自主船

① 60億を10倍した数 (600億)

② 2兆を10倍した数 (20兆)

③ 7000億を10倍した数 (7兆)

④ 300億を $\frac{1}{10}$ にした数 (30億)

⑤ 4兆を $\frac{1}{10}$ にした数 (4000億)

⑥ 9億を $\frac{1}{10}$ にした数 (9000万)

3 次の数について、答えましょう。

5033787205991

① ㊦の3は、㊧の3の何倍の大きさを表していますか。 (10倍)

② ㊩の9は、㊨の9の何分の1の大きさを表していますか。 ($\frac{1}{10}$ (10分の1))

4 1から9までの9この数字を、どれも1回ずつ使ってできる9けたの整数で、2番めに大きい数と2番めに小さい数を書きましょう。

2番めに大きい数 (987654312)

2番めに小さい数 (123456798)

※デジ・サボの体験版をご覧ください。

1 ポイント

整数を10倍すると、位は1けたずつ上がり、 $\frac{1}{10}$ にすると、位は1けたずつ下がります。

50億の10倍 → 500億

50億の $\frac{1}{10}$ → 5億

② ㊦ 5800億を10倍すると、千億の位の数字5は一兆の位に、百億の位の数字8は千億の位に、それぞれ位が1けた上がります。

① 5800億を $\frac{1}{10}$ にすると、千億の位の数字5は百億の位に、百億の位の数字8は十億の位に、それぞれ位が1けた下がります。

2

① 10倍すると、位は1けたずつ上がります。60億は600億になります。

③ 1つ上の位は一兆の位です。7000億を10倍すると、7兆になります。

⑤ $\frac{1}{10}$ にすると、位は1けた下がります。4兆は4000億になります。

3

5 | 0337 | 8720 | 5991

㊦ ㊩

① ㊦は㊩より1けた上がった位なので、10倍です。

② ㊩は㊨より1けた下がった位なので、 $\frac{1}{10}$ です。

4

いちばん大きい数は、数字を大きい順にならべた987654321です。2番めに大きい数は、1と2を入れかえて、987654312になります。

いちばん小さい数は、数字を小さい順にならべた123456789です。2番めに小さい数は、8と9を入れかえて、123456798になります。



全部できるようになったらチェックしよう。

まちがえたら のページでたしかめよう！

□ ① 次の数の読み方を漢字で書きましょう。

もどってカクニン!
8 ページ ②

① 3269872651

()

② 5037490802000

()

□ ② 次の数を数字で書きましょう。

もどってカクニン!
8 ページ ③

① 二百四十五億六千三十万

()

② 十八兆三百六億五千万

()

③ 1兆を8こ、1億を6こ、1万を9こあわせた数

()

④ 1億を230こ集めた数

()

□ ③ 次の数を書きましょう。

もどってカクニン!
10 ページ ④

① 30億を10倍した数

()

② 2000億を10倍した数

()

③ 500億を $\frac{1}{10}$ にした数

()

④ 6兆を $\frac{1}{10}$ にした数

()

□ ④ 0から8までの9この数字を、どれも1回ずつ使ってできる9けたの整数で、2番めに大きい数と2番めに小さい数を書きましょう。

もどってカクニン!
10 ページ ④

2番めに大きい数 ()

2番めに小さい数 ()

□ ⑤ 次のかけ算を筆算でしましょう。

もどってカクニン!
12 ページ ⑤

① 324×487

② 506×832

③ 720×805

□ ⑥ くふうして計算しましょう。

もどってカクニン!
12 ページ ⑥

① 6800×40

② 2700×380



終わった！
したようしるを
ほろう

！考える力をつける

全部できるようになったらチェックしよう。 まちがえたらこのページでたしかめよう！

1 次の数の読み方を漢字で書きましょう。 8ページ

- ① 3269872651
(三十二億六千九百八十七万二千六百五十一)
- ② 5037490802000
(五兆三百七十四億九千八十万二千)

2 次の数を数字で書きましょう。 8ページ

- ① 二百四十五億六千三十万 (2456030000)
- ② 十八兆三百六億五千万 (18030650000000)
- ③ 1兆を8こ、1億を6こ、1万を9こあわせた数
(8000600090000)
- ④ 1億を230こ集めた数
(2300000000)

3 次の数を書きましょう。 10ページ

- ① 30億を10倍した数 (300億)
- ② 2000億を10倍した数 (2兆)
- ③ 500億を $\frac{1}{10}$ にした数 (50億)
- ④ 6兆を $\frac{1}{10}$ にした数 (6000億)

4 0から8までの9この数字を、どれも1回ずつ使ってできる9けたの整数で、2番めに大きい数と2番めに小さい数を書きましょう。 10ページ

- 2番めに大きい数 (876543201)
- 2番めに小さい数 (102345687)

5 次のかけ算を筆算でしましょう。 12ページ

① 324×487 ② 506×832 ③ 720×805

$\begin{array}{r} 324 \\ \times 487 \\ \hline 2268 \\ 2592 \\ 1296 \\ \hline 157788 \end{array}$	$\begin{array}{r} 506 \\ \times 832 \\ \hline 1012 \\ 1518 \\ 4048 \\ \hline 420992 \end{array}$	$\begin{array}{r} 720 \\ \times 805 \\ \hline 3600 \\ 5760 \\ 579600 \\ \hline \end{array}$
--	--	---

6 くふうして計算しましょう。 12ページ

① 6800×40 ② 2700×380

$\begin{array}{r} 6800 \\ \times 40 \\ \hline 272000 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2700 \\ \times 380 \\ \hline 216 \\ 81 \\ \hline 1026000 \end{array}$
---	---

1 大きい数の読み方

- ② 5 0 3 7 4 9 0 8 0 2 0 0 0
- ちひ兆 おく億 万

2 大きい数の書き方

①

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
億	億	億	億	万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の
位	位	位	位	位	位	位	位	位	位	位	位
	2	4	5	6	0	3	0	0	0	0	0

3 大きい数のしくみ

- ③
- 5000億 ← 10倍
- 1 ← 500億
- $\frac{1}{10}$ ← 50億

4 整数のしくみ

(0から8までの数字)

876543210...いちばん大きい整数

102345678...いちばん小さい整数

それぞれ、十の位の数と一の位の数を入れかえます。

5 大きい数のかけ算

①

3	2	4			
×	4	8	7		
<hr/>					
2	2	6	8		
2	5	9	2	0	
1	2	9	6	0	0
<hr/>					
1	5	7	7	8	8

6 計算のくふう

① 6800×40

6	8	0	0		
×	4	0			
<hr/>					
2	7	2	0	0	0

0を省いて計算した積の右に、省いた0の数だけ0をつける。

考える力、
ひょうげん
表現する力を
のばそう!

11

A いちばん近い数は?

B 2つのグラフ

終わった!!
したよシールを
はろう

下の9まいの数字カードをどれも1回ずつ使って、次のような9けたの整数をつくりましょう。

0 2 2 4 4 4 7 7 9

① 9億より小さくて、9億にいちばん近い数

--	--	--	--	--	--	--	--	--

9億より小さくて、いちばん大きい数だよ。



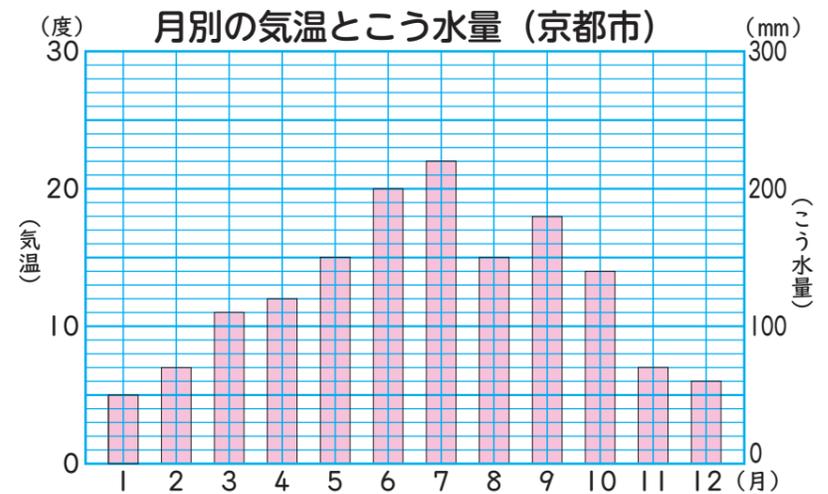
② 6億にいちばん近い数

--	--	--	--	--	--	--	--	--

6億より大きくていちばん小さい数と、6億より小さくていちばん大きい数をくらべよう!



下のぼうグラフは、^{きょうと}京都市の月別の^{べつ}こう水量^{すいりょう}を表したものです。



① 次の表を使って、京都市の月別の気温を表す折れ線グラフを、上のグラフ用紙にかきましょう。

月別の気温(京都市)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	5	5	9	14	20	23	27	29	24	18	13	7

② 上のグラフから読み取れることを、次の書き出しに続けて書きましよう。

• 2月から7月にかけて、気温は上がり続け、

--

• 気温がいちばん高い月とこう水量がいちばん多い月は、

--

考える力、
表現する力を
のばそう!

11 A いちばん近い数は?

B 2つのグラフ

終わった!!
したよシールを
はろう

下の9まいの数字カードをどれも1回ずつ使って、次のような9けたの整数をつくりましょう。

0 2 2 4 4 4 7 7 9

① 9億より小さくて、9億にいちばん近い数

7 9 7 4 4 4 2 2 0

9億より小さくて、いちばん小さい数だよ。



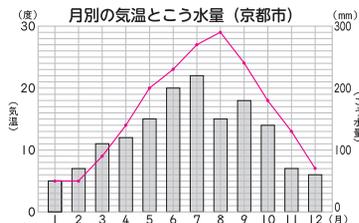
② 6億にいちばん近い数

7 0 2 2 4 4 4 7 9

6億より大きくていちばん小さい数と、6億より小さくていちばん大きい数をくらべよう!



下のグラフは、京都市の月別のこう水量を表したものです。



① 次の表を使って、京都市の月別の気温を表す折れ線グラフを、上のグラフ用紙にかきましょう。

月別の気温(京都市)	
月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
気温(度)	5 5 9 14 20 23 27 29 24 18 13 7

② 上のグラフから読み取れることを、次の書き出しに続けて書きましよう。

・2月から7月にかけて、気温は上がり続け、

(例) こう水量はふえ続けています。

・気温がいちばん高い月とこう水量がいちばん多い月は、

(例) 同じではありません。

A ポイント

- いちばん大きい数…大きい数字から順にならべる。
- いちばん小さい数…小さい数字から順にならべる。

① 9より小さくていちばん大きい数字は7なので、いちばん左の位を7にします。あとは、左から、数字を大きい順にならべると、

797444220

② 6億より大きくていちばん小さい数は、702244479

↑ 6億より102244479大きい。

6億より小さくていちばん大きい数は、497744220

↑ 6億より102255780小さい。

一万の位をくらべると、702244479のほうが6億に近いことがわかります。

B ポイント

気温は左側のめもり、こう水量は右側のめもりを使って読み取ります。

① 気温の折れ線グラフをかくのだから、左側のめもりを使います。1めもりは、1度を表します。

それぞれの月の気温を表す点をうち、点を順に直線で結びます。

② 2月から7月にかけて、折れ線グラフはずっと右上がりなので、気温は上がり続けています。また、こう水量はふえ続けています。

気温がいちばん高いのは8月の29度ですが、こう水量がいちばん多いのは7月の220mmなので、同じ月ではありません。